



2022年8月12日

各位

会社名 クリングルファーマ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 安達 喜一  
(コード番号: 4884 東証グロース)  
問合せ先 取締役経営管理部長 村上 浩一  
(TEL. 072-641-8739)

### 2022年9月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、2021年11月12日に公表いたしました2022年9月期(2021年10月1日~2022年9月30日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 当期の業績予想数値の修正(2021年10月1日~2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	355	△1,357	△1,295	△1,297	△299.22
今回修正予想(B)	357	△497	△419	△421	△89.24
増減額(B-A)	2	860	875	875	
増減率(%)	0.6	—	—	—	
(参考)前期実績 (2021年9月期)	289	△357	△299	△301	△72.51

(注) 1. 2021年9月期の1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式数4,153,592株により算出しております。

2. 2022年9月期の1株当たり当期純利益は、前回予想においては、期末発行済株式数4,334,700株により算出し、今回修正予想においては、期中平均発行済株式数4,719,173株により算出しております。

#### 2. 修正の理由

売上高につきましては、HGF原薬の供給先であるクラリス・バイオセラピューティクス社(本社:米国ニュージャージー州ジャージーシティ、最高経営責任者:クラーク・アトウェル)からの技術アクセスフィーおよびHGF原薬の売上が、ほぼ当初の見込みどおりとなり、予想数値に大きな変更はありません。

一方で、治験の患者組み入れペースや治験開始時期等が当初予想より半年程度期ずれしたことや新型コロナウイルス感染症拡大・長期化等によりHGFの原薬や製剤の製造開発に必要な原材料等の供給遅延が発生しているため、当期後半に予定していた各種試験や申請準備に必要な経費の発生が来期以降に変更となることなどが見込まれております。つきましては、当期の研究開発費が大きく減少することが予想されるため、各利益について、それぞれ上記の通り修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上